

2022（令和4）年7月6日  
日本生物工学会 東日本支部長  
上田 宏

### 日本生物工学会東日本支部長賞のお知らせ

日本生物工学会東日本支部は、生物工学の基礎、応用、技術の進歩に寄与した、若手の東日本支部所属本学会会員に対し、『日本生物工学会東日本支部長賞』を授与いたします。

本年は、**2022年8月12日（金）**を応募締切とし、書類選考による一次選考通過者を対象として、**8月23日（火）**に第二次選考を兼ねた発表会を行います。なお、同発表会は、日本生物工学会会員に対して公開いたします。

多くの会員の皆さまのご応募をお待ちしています。

日程
1. 応募締切： <b>2022年8月12日（金）</b> 中。電子メール受信をもって受付とします。 2. 第二次選考会： <b>2022年8月23日（火）</b> 東京農業大学にて行います。 3. 受賞者発表： <b>2022年8月23日（火）</b> の第二次選考会終了後、受賞選考委員会にて決定、発表し、授賞式を執り行う予定です。
応募について
・ 必要書類：日本生物工学若手賞の推薦書類を使い、推薦書 <sup>①</sup> 並びに調書 <sup>②</sup> を作成すること(生物工学若手賞調書記入要領 <sup>③</sup> を参照してください)。業績に関連する重要論文3編以内の別刷PDFも付すこと。 ・ 送付先：該当する電子ファイルを、添付にて下記電子メール宛先に送付すること 電子メール宛先： ※メールのタイトルは「日本生物工学会東日本支部長賞推薦」としてください。
日本生物工学会東日本支部長賞 授賞規程
日本生物工学会東日本支部長賞受賞対象者について
日本生物工学会東日本支部長賞は、以下5点全てに該当する者を対象とする 1. 主たる業績を、本学会大会で発表しているか、JBB誌、若しくは、生物工学会誌に発表している者 2. 生物工学の基礎、応用、技術の進歩に寄与した者 3. 受賞年の4月1日において、年齢が満40歳以下の者、または博士取得後8年以内の者。但し産休育休介護期間等があればそれらを考慮する 4. 第二次選考会までに日本生物工学会会員となっている者 5. 日本生物工学会東日本支部所属の会員である者
日本生物工学会東日本支部長賞選考方法について
1. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員は、日本生物工学会東日本支部委員が務める 2. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員は、日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会を構成する 3. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会委員長は、日本生物工学会東日本支部長が務める 4. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会は、日本生物工学会東日本支部長賞を選考する 5. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会は、応募者からの書類を審議して、一次選考を行う 6. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会は、一次選考通過者に対して、口頭発表形式の二次選考を行う 7. 日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会は、一次、二次の選考結果を総合し、日本生物工学会東日本支部長賞対象者を決定できるものとする
日本生物工学会東日本支部長賞受賞者に対して
1. 賞状を授与する 2. 副賞を授与できることとする 3. なお東日本支部長賞の受賞は、生物工学若手賞への応募を妨げない
日本生物工学会東日本支部長賞授賞規程の変更について
1. 本授賞規程の変更は、日本生物工学会東日本支部長賞選考委員の発議に基づき、日本生物工学会東日本支部長賞選考委員会で審議の上、行われるものとする

[▶東日本支部Topへ](#)